

三市連携交流提携15周年記念式典開催経費

【事業目的】

秋田市は、昭和52（1977）年に常陸国から出羽国秋田へ移封された佐竹氏の繋がりを交流の由縁とする茨城県・常陸太田市と姉妹都市提携し、30周年の節目の平成19（2007）年に、交流の由来を同じくする秋田県・仙北市を加え、歴史文化の継承や広域的な観光振興など、各分野の交流を促進するため、「三市連携交流提携」に調印しました。令和4（2022）年は提携15周年を迎えることから記念行事を開催します。

災害時の相互支援、青少年交流、スポーツ交流など、市民の結びつきを深めていくことにより、それぞれの市民が郷土やゆかりの地の歴史、文化の価値を再認識し、ひいては各市が活性化することを目指しています。

【事業内容】

- ・15周年式典および交流会の開催
- ・伝統芸能の披露
（秋田市の竿燈、常陸太田市の天神ばやし太鼓、仙北市のおやま囃子と手踊り）
- ・各市の物産やご当地キャラクターのPR



秋田市の竿燈まつり



常陸太田市竜神大吊橋



仙北市の桜

関連するSDG s

17 パートナースhipで
目標を達成しよう



【担当課】

秋田市企画財政部企画調整課
国際・都市間交流担当

〒010-8560

秋田県秋田市山王一丁目 1 - 1

TEL 018-888-5464

FAX 018-888-5488

メール ro-plmn@city.akita.lg.jp